

みんなで広げよう！世界でたった一つの楽器づくりプロジェクト

取り組みに至る背景・事業の目的

- 平成 18 年 7 月に大きな土砂災害を経験した岡谷市を中心に、森や木と上手に共存していくための心を育む企画として立ち上げた。
- 県内産の木材を使って手作りするオリジナル弦楽器「バンドーラ」製作の講座を開催し、子供から大人まで多くの人に、木に触れ、その香りに癒され、夢中で製作し、完成後は演奏を楽しむという感動型体験を提供する。1 台として同じデザインはなく、澄んだ音色が魅力の他に類を見ない弦楽器づくりを通して、音楽で町を活性化し、心豊かな生活向上を目指す。
- 「木音教育(木育+音楽教育)」というオリジナルの造語を提唱し、特色あるオンリーワン事業として発信し、ゆとりある心を形成するきっかけづくりとしての役割を担っていく。

事業内容

- オリジナル楽器「バンドーラ」製作講座の開催
 - ・平成 21 年 4 月～平成 22 年 3 月に計 45 回開催
 - ・4 歳～82 歳までの幅広い年代からの参加があった
 - ・本年度 PR をして集まった受講生すべてが、オリジナルの楽器を完成させた。
- 諏訪赤十字病院や諏訪湖ハイツロビーなど公共施設等でバンドーラを紹介するパネル展を開催した。また、完成したバンドーラを用いた演奏会も数回実施し、事業の周知を図った。

事業効果

- 4 歳から 82 歳まで幅広い年代からの参加があり、わきあいあいとした製作の場となった。
- 木の感触、木の匂いは想像以上に五感を刺激し、癒しの効果を得ることができた。アトピーやアレルギー持ちの子供たちの参加も多く見られ、ストレスを和らげる心の形成のお手伝いができた。
- 完成した楽器は想像以上にすばらしく、完成後の初お披露目発表会も開催できた。澄んだ音色に共感の声を多くいただき、今後の演奏活動へのつながりが作れた。



【バンドーラ製作風景】

工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

- 本年度完成者が楽器を眠らすことなく、定期的に演奏活動を続けていくことで PR につなげ、さらに多くの人にこの感動型体験講座を知ってもらおう。あくまでも材料は県内産にこだわり、今後は時間をかけて間伐材の有効利用も視野に入れて活動していく。
- 子どもには学校で体験し得ないノコギリやノミを使った木育教育を、大人には日常のストレスを忘れて製作に没頭できる癒しの時間を、高齢者には製作の場で出会う仲間との楽しい時間をと、それぞれの目的にあった参加の仕方を提案していく。バンドーラ人口の底辺拡大につとめ、音楽の溢れるまちづくりを目指していく。

【選定のポイント】

土砂災害の経験をもとに、当初計画より多くの参加者を得てオリジナル弦楽器の製作・演奏が実施され、木と触れ合いながら地域の森林や木の大切さを学ぶきっかけづくりとなった。

団体名	世界でたった一つの楽器づくりプロジェクト 実行委員会 (岡谷市)	事業タイプ	ソフト事業
連絡先	代表 林 みな 電話 0266-22-2605	事業費	1, 456, 451 円
		支援金額	1, 049, 000 円